

# 人間

ギャラリイ

マチに生きる

人のこころ

2月1日～2月28日届出分

## モットーは、悪に強い人間でありたい

錦町 栗本 正美 さん(57歳)



民間企業に五年間務めたが、警官になる夢を求め、それがかなって三十五年が過ぎた栗本さん。

昨年の十月から、厚真駐在所長としてその任に就き、所長の顔を知っている町民の方も少なくないことと思います。

以前、厚真駐在所に勤務していた同僚から、「厚真は人も自然もすごくいいところ」と聞き、実際に来てみると、「人あたりがよく、温厚な人たちが多い話どおりのマチだった」と言う。また、「厚真は山間地にもかかわらず、交通の要所にあり交通量が多いので、事故防止にパトカーによるレッド走行の必要性を感じますね」と職務上の印象を語る。

「住民の安全のため、悪に強い人間でありたい」がモットー。

「趣味は一番につり、次は音楽鑑賞。ジャンルはやっぱりロマン

### マチの善意

を感じる演歌かな」と笑う。

娘さんも、独立して警官をしている方に嫁ぎ、現在は奥さんと二人暮らし。



かみあつ ましょう ねん  
上厚真小 5年

おおやま みな  
大山 未奈ちゃん (11)

「ピアノを弾いている自分を版画で作りました。  
少し苦手だけど、この作品はうまくできました」



## ぼくわたしの作品



かみあつ ましょう ねん  
上厚真小 5年

たか やす しゅうま  
高安 崇真くん (11)

「友達と野球をしている自分を版画で作りました。  
今までの作品の中で、一番よくできました」

## ぼくの・わたしの クラス自慢

# ともだちっていいな



## その46 厚真中学校

紹介してくれたのは…

厚真中学校3年A組のみなさん  
(書いてくれたのは) 山川 将平くん



中学校の三年間をこのクラスで過ごして、まず思うことは、なんだかんだと腹が立つこともあったけれど、やっぱり楽しかったということです。中学の三年間では、体育祭や学校祭などでクラスの団結力がものをいう行事があります。それらを通してなかなかうまく出来ず、みんなが悩んだことや不安が募ってクラスが険悪になったことがありました。そして、その度にクラスの絆が切れそうになったり、強くなったりすることを繰り返しました。

これから、みんなが歩む道や、目指していくものは違いますが、この絆は絶対に切れなく、これ以上変化しないものでもありません。

この先の長い人生でクラス全員が会える機会はそう多くはありませんが、クラスの絆をもっと深め、より温かいものにしていこうと思います。